

情報活用能力育成の体系表

		6年生	1学期	2学期	3学期	習得される学習内容は	
1 情報と情報技術を選択するための知識と技能	①情報技術に関する技能	<ul style="list-style-type: none"> ○タッチタイピングによる漢字・平仮名・片仮名・アルファベット・数字を含む文の入力。 ○フォントの種類やサイズなどの基本的な書式の変更等 ○キーボードで1分間に全角60文字程度の文章の入力 	1学期：総：私たちにできる国際協力について考えよう	9：国：物語を作ろう 11：国：自分の考えを発信しよう			
		<ul style="list-style-type: none"> ○フォルダとファイルをつくり構造で分類することの理解 ○クラウド上のフォルダやファイルの共有設定の理解 ○クラウド上のファイルの共有設定の理解 ・閲覧、編集等の権限 	1学期：総：私たちにできる国際協力について考えよう	9：国：物語を作ろう 2、3学期：総：私たちにできる国際協力をしよう			
		<ul style="list-style-type: none"> ○ワープロソフト、表計算ソフト、プレゼンテーションソフト、画像処理、動画編集ソフトなどの目的に応じた使い分けの知識 ○表計算ソフトによるグラフ等の作成 ・表の作成（二次元の表）等 ・セルへの計算式入力 ・ドットプロット、棒グラフ、折れ線グラフ、円グラフ等の作成 	5：社：子育て支援の願いを実現する政治 1学期：総：私たちにできる国際協力について考えよう	11：国：自分の考えを発信しよう 9：算：拡大図と縮図 2、3学期：総：私たちにできる国際協力をしよう			
	②情報と情報技術の特性の理解	<ul style="list-style-type: none"> ○社会におけるコンピュータの活用 ・大量の情報や情報通信技術の活用は、様々な産業を進展させ、生活を向上させていること 	1学期：総：私たちにできる国際協力について考えよう		2、3学期：総：私たちにできる国際協力をしよう		
		<ul style="list-style-type: none"> ○手順（アルゴリズム）とコンピュータの動作の理解 ・異なる手順でも同じ動作をすること ・同じ命令の組み合わせでも入れ替わることで異なる動作をすること ・異なる手順で、動作の効率が異なること等 				3：算：プログラミングを体験しよう	
	③記号の組合せ方の理解	<ul style="list-style-type: none"> ○意図した処理を行うための最適なプログラムの作成、評価、改善の理解 ・ビジュアル型プログラミング言語を用いた繰り返し、条件分岐、データや変数などを含んだプログラムの作成の方法 ・変数などの表現方法 ・様々なセンサーの役割、センサーを使ったプログラミングの作成の方法 ・大きな事象を解決可能な小さな事象に分解する方法 ・事象の階層構造 ・物事の手順や、原因と結果の因果関係 ・他でも活用できるような規則性 ・全体の仕組みを単純化し物事の共通部分を見つける方法 ・目的に合わせて、最適な要素だけを見出すことができること ・目的に合った評価の観点 ・効率化等を検証する方法 					3：算：プログラミングを体験しよう
		<ul style="list-style-type: none"> ○図示（フローチャート）による単純な手順（アルゴリズム）の表現方法の理解 	4：国：図に表して考えよう 4：算：対称な図形	9：国：物語を作ろう 10：国：ぼくの世界、君の世界		3：算：プログラミングを体験しよう	
	2 問題解決・探究における情報活用方法の理解	①情報収集、整理、分析、表現、発信の理解	<ul style="list-style-type: none"> ○調査等での基本的な情報収集の方法の理解 ・比較を目的とした調査（実験・観察等）の条件設定の方法等 ・起こり得る場合を考える際に、落ちや重なりなく調べる方法等 ・目的や意図に応じた情報の集め方等 	7：国：世代による言葉の違い 1学期：総：私たちにできる国際協力について考えよう 全：社：グラフや表、図などの資料の読み取り	11：理：てこのはたらき 11：算：並べ方と組み合わせ方 11：国：自分の考えを発信しよう	1：理：電気の性質とその利用	
			<ul style="list-style-type: none"> ○情報メディアからの情報収集の方法と情報の検証方法 ・日本十進分類法 ・ウェブサイトのリンク機能等（一次情報、日時、発信元等のチェック） ・情報を伝達するメディア（本、パンフレット、新聞等）にある情報の取捨選択方法 （出典や作成時期、作成者を確かめること、情報を選ぶ目的、基準のちがひ） ・地図帳や地球儀、統計（年表）などの各種の基礎的資料の特徴 ・情報収集のための機器の長所と短所等 	6：社：縄文のむらから古墳のくにへ 6：国：地域の防災について話し合おう パンフレットで知らせよう 1学期：総：私たちにできる国際協力について考えよう	9：理：月と太陽 12：社：世界に歩み出した日本	1：社：長く続いた戦争と人々の暮らし 2：社：日本とつながりが深い国々 1：国：伊能忠敬	
		②情報活用方法の理解	<ul style="list-style-type: none"> ○情報と情報との関係の理解（比較・関連等） ・主語と述語、目的語の関係 ・ものごとの原因（理由）と結果を表す因果関係の理解 ・主語と、その具体例、体験、引用の関係（イコールの関係） ・意見を何かと比べて説明する対立の関係の理解 ・複数の情報を比べたり結び付けたりすることの理解等 	通 国：論理エンジン 5：国：随筆を書こう 薫風「迷う」 5：国：雪は新しいエネルギー 主語と述語の対応をみる 1学期：総：私たちにできる国際協力について考えよう 全教科等	6：国：川とノリオ 9：国：教えて！あなたのとっておき「知恵の言葉」を集めよう 会話を広げる 11：国：自分の考えを発信しよう 11：国：きつねの窓 1：国：伊能忠敬 10：国：「うれしさ」って何？ 2、3学期：総：私たちにできる国際協力をしよう		
<ul style="list-style-type: none"> ○順序付ける ・複数の対象について、ある視点や条件に沿って対象を並び替える。 ○比較する ・複数の対象について、ある視点から共通点や相違点を明らかにする。 ○分類する ・複数の対象について、ある視点から共通点のあるものをまとめる。 ○関連付ける ・複数の対象がどのような関係にあるかを見付ける。 ・ある対象に属するものを見付けて増やしていく。 			<ul style="list-style-type: none"> ○多面的に見る・多角的に見る ・対象のもつ複数の性質に着目したり、対象を異なる複数の角度から捉えたりする。 ○理由付ける（原因や根拠を見付ける） ・対象の理由や原因、根拠を見付けたり予想したりする。 ○見通す（結果を予想する） ・見通しを立てる。物事の結果を予想する。 ○具体化する（個別化する、分解する） ・対象に関する上位概念・規則に当てはまる具体例を挙げたり、対象を構成する下位概念や要素に分けたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○抽象化する（一般化する、統合する） ・対象に関する上位概念や法則を挙げたり、複数の対象を一つにまとめる。 ○構造化する ・考えを構造的（網構造・層構造など）に整理する。 			
③問題解決・探究における情報活用方法の理解		<ul style="list-style-type: none"> ○目的に応じた表やグラフを用いた情報の整理の方法の理解 ・表での整理 ・二次元の表の作成 ・代表値の意味や求め方等（平均値、中央値、最頻値、階級等） ・起こり得る場合を順序よく整理するための図や表などの用い方等 ○グラフでの整理 ・柱状グラフ、ドットプロット等 ・度数分布を表す棒グラフやグラフで整理する方法 ・円グラフや折れ線グラフ ・基準値と比較量との関係をグラフとして表す方法 ・折れ線グラフ ・関数的な関係を表す方法（折れ線グラフ） ・複数の棒グラフの組み合わせ ・一次元の表から複数の棒グラフを組み合わせて表す方法 	6：算：分数の倍 5：算：文字と式 5：理：植物の成長と日光の関わり 6：理：植物の成長と水の関わり 1学期：総：私たちにできる国際協力について考えよう	9：理：水溶液の性質 12：算：データの調べ方 10：理：土地づくりと変化 9：算：円の面積 10：算：角柱と円柱の体積 およびその面積と体積 2、3学期：総：私たちにできる国際協力をしよう			
		<ul style="list-style-type: none"> ○表やグラフなどの情報の傾向と変化を捉える方法の理解 ・代表値（平均値、中央値、最頻値等）や度数分布を表す表やグラフ等からデータ全体の分布の様子、傾向を捉える方法等 ・グラフの「語、出典・年度、縦軸・横軸の単位、凡例、数値データ」などの意味、変化の様子、解釈方法 ※地図情報から示すデータの捉え方 	4：理：ものの燃え方 1学期：総：私たちにできる国際協力について考えよう 通 社：全単元 グラフの読み取り	12：算：データの調べ方 2、3学期：総：私たちにできる国際協力をしよう			
④問題解決・探究における情報活用方法の理解		<ul style="list-style-type: none"> ○情報の統合等の方法の理解 ・文字、動画、静止画、動画などのメディアを組み合わせた編集方法等 ・白地図や年表、図表（グラフを含む）などに効果的にまとめる技能 ・表現目的に応じたグラフの軸目盛の幅の取り方 ・文字の大きさや色違い、画像の配置などレイアウトでの印象の違いの理解等 	7：算：割合の表し方 5：国：雪は新しいエネルギー 6：国：パンフレットで知らせよう 1学期：総：私たちにできる国際協力について考えよう	12：保：薬物乱用の害と健康 11：算：順序よく整理して調べよう 7：保：たばこの害と健康 7：保：飲酒の害と健康 11：国：言葉は時代とともに 12：国：書評を書いて話し合おう			
		<ul style="list-style-type: none"> ○話や文章の種類とその特徴について理解 ・紹介、提案、権威、案内、解説等の種類とその特徴 ○プレゼンテーションによる発信の方法 ・基本的な論理構成と展開の工夫の理解等 ・聞き手の注目を引く話し方、スライド等 ○Webサイトでの発信の方法についての理解 ・サイト構成の基本 ・公開等の権限設定 ○オンラインのコミュニティ等での情報発信方法の理解 ・Blogでの投稿の仕方、コメント返信 	6：国：地域の防災について話し合おう 1学期：総：私たちにできる国際協力について考えよう 通 外：全単元 Final Activityでの発表	12：国：書評を書いて話し合おう 9：国：物語を作ろう 11：国：自分の考えを発信しよう 2、3学期：総：私たちにできる国際協力をしよう	1：国：伊能忠敬 1：社：日本とつながりの深い国々		
⑤問題解決・探究における情報活用方法の理解		<ul style="list-style-type: none"> ○問題解決のための情報及び情報技術の活用計画を立てる手順 ○多様な長さ（目的に応じた時間・空間・モノ・ヒト・コト）に着目した情報活用方法 ○情報及び情報技術の活用を振り返り、改善点を見出す手順 ○結論やデータについて、別の観点から見直す手順等 	1学期：総：私たちにできる国際協力について考えよう	9：家：生活時間をマネジメント 2、3学期：総：私たちにできる国際協力をしよう		1 2 3：算：算数の学習をしあげよう	

基本的な操作等

問題解決・探究における情報活用

3 デジタル・シティズンシップ	ニュース・メディアリテラシー	○インターネット上の誤った情報や誤解を招く情報、信頼できる情報を見分けることの理解 ・何かまたは誰かに対して、または反対する強い意見または好みを示すものがあること ・フェイクニュースと信頼できるニュースを区別するための基準 ・インターネットで見つけた情報の信頼性の評価	11：国：自分の考えを発信しよう	2：道：情報について考えよう	「いかにネットを上手に活用しているか」を評価する	
	プライバシー・セキュリティ	○フィッシング詐欺から身を守ることについての理解 ・フィッシングについて ・フィッシング詐欺の被害にあわないためにできること	6：道：食事中的メール			
	ネットいじめ・オンラインモめ事・ハイトスピーチ	○ネットいじめに遭遇したときの行動の仕方の理解 ・ネットいじめの定義 ・ネットいじめが発生する理由と攻撃を受けた場合の対応方法 ・いじめられている人を擁護または支援することや、信頼できる大人に伝えるなどの対処方	5：道：友達だからこそ 6：道：食事中的メール	11：道：ひきょうだよ		
	デジタル足跡	○ソーシャルメディア（ブログ、SNS、動画共有サイトなど）における複数アカウント取得の利点と欠点についての理解 ・フィスタ・アカウント ・投稿を作成する際にごくように見られるかを考えること ・複数のソーシャルメディアアカウントを持つことの利点と欠点 ・アカウントの管理		2：道：情報について考えよう		
	対人関係・コミュニケーション	○発信した情報や情報社会での行動が及ぼす影響の理解 ・様々なオンラインの友達と安全に共有できる情報 ・オンラインでのやりとりの状況を改善するための行動	6：道：食事中的メール	9：国：会話を広げる 10：国：あなたはどう感じる？		2：道：情報について考えよう
	メディアバランス・ウェルビーイング	○情報メディアの利用による健康への影響の理解 ・オンラインとオフラインでの生活 ・自分のメディアバランス（何を遊び、いつ使うか、どのくらい使うか）の振り返りをする ・情報メディアの利用に対する行動の仕方（ゲームなどの利用に対する対処、行動の考え方）	6：道：食事中的メール			
1 問題解決・探究における情報活用する力（プログラマー・情報セキュリティを含む）	※事象を情報とその結び付きの観点から捉え、情報及び情報技術を適切かつ効果的に活用し、問題を発見・解決し、自分の考えを形成していく力 ①必要な情報を収集、整理、分析、表現する力 ②新たな意味や価値を創造する力 ③受け手の状況を鑑み、発信する力 ④自らの情報活用を評価・改善する力等	※問題を焦点化し、ゴールを明確にし、シミュレーションや試作等を行いながら問題解決のための情報活用計画を立て、調整しながら実行する ・目的に応じた情報メディアを選択し、調査や実験等を組み合わせて必要な情報収集し、目的に応じた表やグラフ、「考えるための技法」を適切に選択・活用し、情報を整理する ・情報の傾向と変化を捉え、類似点や規則性を見つけ他との転用や応用を意識しながら問題に対する解決案を考察する ・目的や意図に応じて複数の表現手段を組み合わせて表現し、聞き手とのやりとりを重ねて効果的に表現する ・情報及び情報技術の活用を振り返り、改善点を論理的に考える 等 ＜考えるための技法＞の活用 ○目的や意図に応じて考えるための技法を活用する（比較、分類、関連付け、順序付け、多面的にみる、評価、構造化するなど） （例） ・学習事項を多様な視点で関連付け、意味付ける ・複数の視点を想定して検討する ・複数の事象に含まれる必要な情報を精査しながら、事象を構造的にとらえる ・原因と結果の因果関係について考察する ・事実をもとに自分の考えを構造化して組み立てる	7：国：川とノリオ 4：国：春はあけぼの 5：理：体のつくりとはたらき 6：外：好きな日本の文化	10：社：戦国の世から天下統一へ 10：国：「うれしき」って何？ 9：外：行きたい国	2：外：将来の夢	「問題解決・探究における情報活用する力」を評価する
	①多角的に情報を検討しようとする態度 ・情報を構造的に理解しようとする ・複数の視点を想定して検討しようとする	4：理：わたしたちの生活と環境 7：理：生物どうしの関わり	2：理：生物と地球環境			
2 デジタル・シティズンシップ・情報セキュリティなどについての態度	②試行錯誤し、改善しようとする態度 ・試行錯誤し、改善しようとする ・複数の視点を想定して検討しようとする ・情報を創造しようとする ・情報及び情報技術の活用を振り返り、改善点を見出そうとする	4：社：国の政治のしくみと選挙 11：国：自分の考えを発信しよう	2：道：情報について考えよう	「デジタル・シティズンシップ・情報セキュリティなどについての態度」を評価する		
	①必要な情報を収集、整理、分析、表現する力 ②新たな意味や価値を創造する力 ③受け手の状況を鑑み、発信する力 ④自らの情報活用を評価・改善する力等	7：国：川とノリオ 4：国：春はあけぼの 5：理：体のつくりとはたらき 6：外：好きな日本の文化	10：社：戦国の世から天下統一へ 10：国：「うれしき」って何？ 9：外：行きたい国		2：外：将来の夢	
1 問題解決・探究における情報活用する力（プログラマー・情報セキュリティを含む）	①多角的に情報を検討しようとする態度 ・情報を構造的に理解しようとする ・複数の視点を想定して検討しようとする	4：理：わたしたちの生活と環境 7：理：生物どうしの関わり	2：理：生物と地球環境	「問題解決・探究における情報活用する力」を評価する		
	②試行錯誤し、改善しようとする態度 ・試行錯誤し、改善しようとする ・複数の視点を想定して検討しようとする ・情報を創造しようとする ・情報及び情報技術の活用を振り返り、改善点を見出そうとする	4：社：国の政治のしくみと選挙 11：国：自分の考えを発信しよう	2：道：情報について考えよう			
	③受け手の状況を鑑み、発信する力 ④自らの情報活用を評価・改善する力等	7：国：川とノリオ 4：国：春はあけぼの 5：理：体のつくりとはたらき 6：外：好きな日本の文化	10：社：戦国の世から天下統一へ 10：国：「うれしき」って何？ 9：外：行きたい国		2：外：将来の夢	
	①必要な情報を収集、整理、分析、表現する力 ②新たな意味や価値を創造する力 ③受け手の状況を鑑み、発信する力 ④自らの情報活用を評価・改善する力等	7：国：川とノリオ 4：国：春はあけぼの 5：理：体のつくりとはたらき 6：外：好きな日本の文化	10：社：戦国の世から天下統一へ 10：国：「うれしき」って何？ 9：外：行きたい国		2：外：将来の夢	
	①必要な情報を収集、整理、分析、表現する力 ②新たな意味や価値を創造する力 ③受け手の状況を鑑み、発信する力 ④自らの情報活用を評価・改善する力等	7：国：川とノリオ 4：国：春はあけぼの 5：理：体のつくりとはたらき 6：外：好きな日本の文化	10：社：戦国の世から天下統一へ 10：国：「うれしき」って何？ 9：外：行きたい国		2：外：将来の夢	
	①必要な情報を収集、整理、分析、表現する力 ②新たな意味や価値を創造する力 ③受け手の状況を鑑み、発信する力 ④自らの情報活用を評価・改善する力等	7：国：川とノリオ 4：国：春はあけぼの 5：理：体のつくりとはたらき 6：外：好きな日本の文化	10：社：戦国の世から天下統一へ 10：国：「うれしき」って何？ 9：外：行きたい国		2：外：将来の夢	
2 デジタル・シティズンシップ・情報セキュリティなどについての態度	○インターネット上の誤った情報や誤解を招く情報、信頼できる情報を見分けようとする態度	11：国：自分の考えを発信しよう	2：道：情報について考えよう	「デジタル・シティズンシップ・情報セキュリティなどについての態度」を評価する		
	○フィッシング詐欺から身を守ろうとする態度	6：道：食事中的メール				
	○ネットいじめに遭遇したときに適切に行動しようとする態度	5：道：友達だからこそ 6：道：食事中的メール	11：道：ひきょうだよ			
	○ソーシャルメディア（ブログ、SNS、動画共有サイトなど）を適切に活用しようとする態度	6：道：食事中的メール	11：国：自分の考えを発信しよう		2：道：情報について考えよう	
	○発信した情報や情報社会での影響を意識し行動しようとする態度	6：道：食事中的メール	10：国：あなたはどう感じる？		2：道：情報について考えよう	
	○健康に配慮して情報メディアを活用しようとする態度	6：道：食事中的メール				

「いかにネットを上手に活用しているか」を評価する

「問題解決・探究における情報活用する力」を評価する

「デジタル・シティズンシップ・情報セキュリティなどについての態度」を評価する

「いかにネットを上手に活用しているか」を評価する